

# 大雨による中心地区の浸水想定区域図 【日田市内水ハザードマップ】

## 内水ハザードマップについて

- この地図は、平成29年7月5日の九州北部豪雨の降雨波形と筑後川や花月川などの河川水位の状況を基に、日田市街地の既往最大1時間雨量97.6mmが起きた場合を想定し、内水による浸水が発生する区域を浸水シミュレーション解析により予測したものです。
- この地図は、浸水履歴により決定した浸水シミュレーション実施区域内の浸水した場合に想定される水深を示したものです。
- 想定を超える降雨量や河川のはん濫（外水はん濫）は考慮していません。河川のはん濫（外水はん濫）による浸水想定区域については、「日田市災害ハザードマップ」をご確認ください。
- この地図は、対象となる地区全体に一律な降雨があった場合の想定であるため、局所的な激しい雨の場合、または異常に高い河川水位の場合には、浸水想定とは異なる区域で浸水が発生する場合があります。

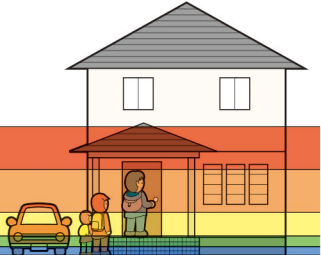
平成30年3月 日田市長

## 浸水した場合に想定される水深

1. 内水ハザードマップには、大雨が降った時に予想される水深を色別であらわしています。水深の目安はおよそ次のとおりです。

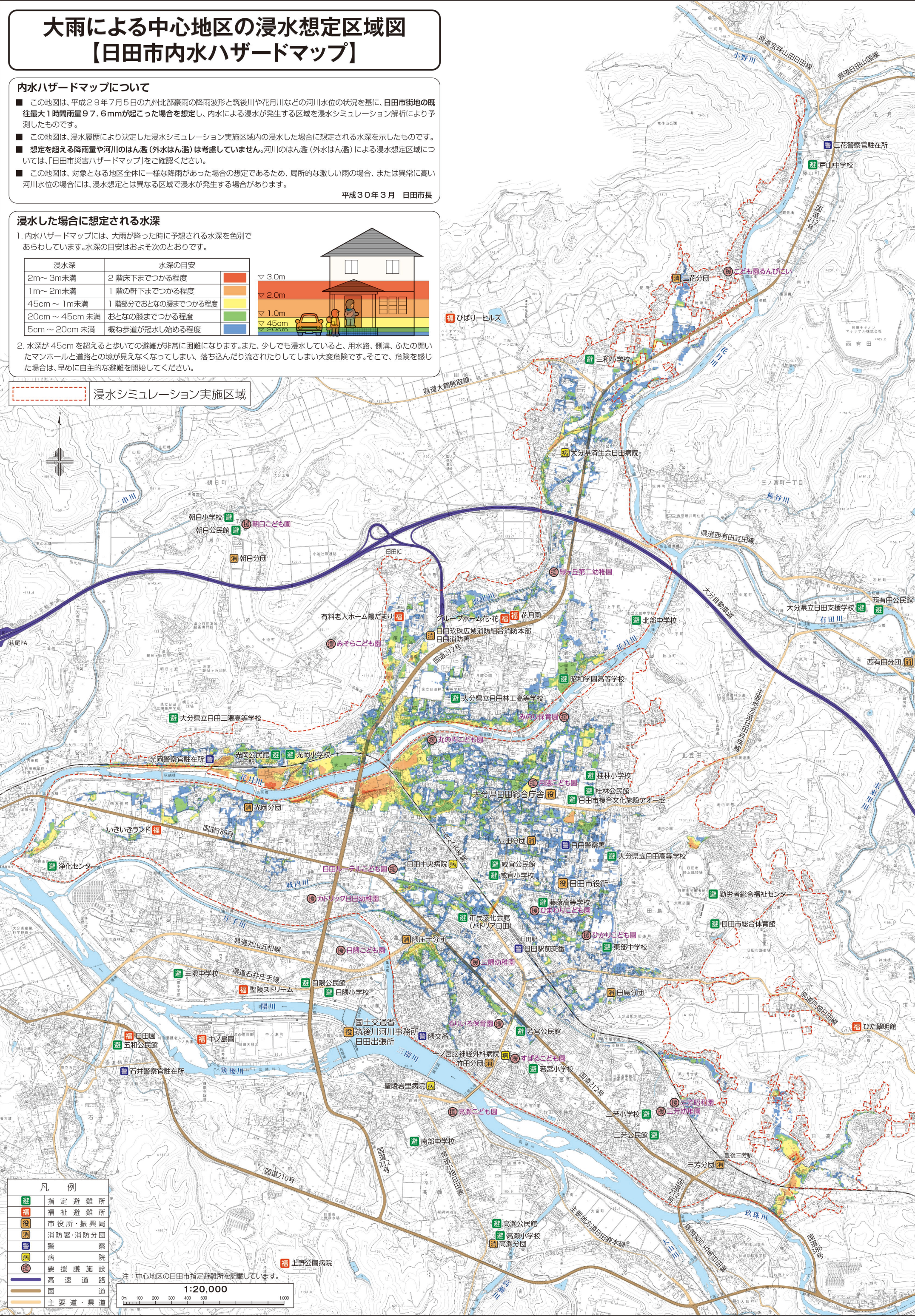
| 浸水深         | 水深の目安              |
|-------------|--------------------|
| 2m～3m未満     | 2階床下までつかかる程度       |
| 1m～2m未満     | 1階の軒下までつかかる程度      |
| 45cm～1m未満   | 1階部分でおとなの腰までつかかる程度 |
| 20cm～45cm未満 | おとなの膝までつかかる程度      |
| 5cm～20cm未満  | 概ね歩道が冠水し始める程度      |

▽ 3.0m  
▽ 2.0m  
▽ 1.0m  
▽ 45cm  
▽ 20cm



2. 水深が45cmを超えると歩いての避難が非常に困難になります。また、少しでも浸水していると、用水路、側溝、ふたの開いたマンホールと道路との境が見えなくなってしまう、落ち込んだり流されたりしてしまい大変危険です。そこで、危険を感じた場合は、早めに自主的な避難を開始してください。

浸水シミュレーション実施区域



※拡大図は、日田市ホームページにより御確認下さい。